プラスチック製プレフィルドシリンジの品質基準と 設計時の留意点・機能性付加

~材質選定に必要な試験項目/材質の特性と品質基準/市場でトラブルを発生させないための設計時の留意点~

時 日

2015年10月28日(水) 12:30~16:00 主

催) (株)R&D支援センター

募集を終了させていただきます。

会 場 商工情報センター(カメリアプラザ)9F第2研修室 江東区亀戸2-19-1 定員:30名

受講料

49,980円 ※資料付 ※満席になり次第、

(税込)

※案内会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合1名につき47,250円
- ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計49.980円(2人目無料)です。

※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在業 百は除き 2人上 無料 が 適用外です。

師

前原 隆大 (林)タケトモ 呂業推進課 技術アドバイザ・

趣_旨 使用 丁能な樹脂が見 出されて 以来、破損的 長な試験項目と、レフィル **昼定に必** を踏まえて紹介する。

プログラム

- キット製剤の定義とプレフィルドシリンジの利点
- 2. プレフィルドシリンジの材料特性と設計
 - 1) シリンジ材質の品質基準
 - ・ガラス容器試験、プラスチック容器試験、新規バレル樹脂の生物学的試験
 - 2) プラスチックバレルの材質
 - ・シリンジバレルに使われる樹脂の特性
 - ・プレフィルドシリンジのバレルに使われる樹脂(PP、COC、COP)の特性
 - 3) ガスケット材質
 - ・ゴム材質の特徴
- 3. バレル(ガラス、プラスチック)設計上の留意点
 - 1) バレル設計上の留意点
 - ・硝子シリンジの破損部位と防止策(例)
 - ・使用性に関する設計時の留意点
 - ・プラスチックバレルの滅菌による寸法変化

- 4. ガスケット、トップキャップ設計上の留意点
 - ・ガスケット径と密封性
 - ・シリコン塗布量の使用性(摺動性・微粒子)への影響
 - ・トップキャップの密封性
 - ・トップキャップのシリコン塗布量と開封性
- 5. 設計時の主な品質・機能評価
 - ·試験法紹介
- 6. プレフィルドシリンジ製剤の製造方法
 - ・生産例と工程管理
 - ・バリデーション
- 7. プレフィルドシリンジへの機能付加
 - ・機能付加(セイフティー機能,皮内投与、ペンタイプ等)の事例紹介
 - ・海外の自己注射のディバイス紹介
 - ·無針注射
 - ·ICタグ、磁気ラベル貼付シリンジ

『プラスチック製プレフィルドシリンジの品質基準と設計時の留意 意点•機能性付加』 セミナ

会社·大学						
住 所	₹					
電話番号			FAX			
お名前		所属			E-Mail	
1						
2						
			FAX 所属 E-Mail			

案内会員登録(無料)※案内方法を選択してください。複数選択可。

- お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。 E-メールまたは郵送でセミナー・書籍の情報のご案内をお送りします。 ご案内は(株)R&D支援センターおよびS&T出版(株)からお送りします。

□Eメール □ 郵送 ※左記ご記入の上, **FAX 03-3261-0238** までお申込みください。

■お申込み方法

左記必要事項をご記入の L. FAXでお申込みください。 お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは (株)R&D支援センターが行います。

折り返し、R&D支援センターから受講証(当日ご持参下さ い)、請求書、会場地図をご本人様宛でにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必 ずR&D支援センター(TFL:03-3599-5811)へご一報下 さい。

■お支払

請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込で お願いいたします。

■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連 絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けして おりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代 理の方がご出席ください。

